

2012年 8月 7日

No.158

又市征治 国政だより

又市征治事務所

発行責任者 東 篤

富山市下新町 8-16

TEL 076-441-0800

HP: www.s-mataichi.com

決算委省庁別審査で文科大臣の見解を質す

又市征治副党首は、8月1日、決算委員会のH22年度決算審査において文科省に対して質疑を行いました。冒頭、4月13日以降7月30日まで民主党、自民党の政局をめぐる主導権争いのあおりを受けて、決算委が開催されなかったことについて両党の猛省を求めました。

「もんじゅ」に対する決算委の警告決議へのずさんな対応を批判



又市副党首は、昨年12月の決算委での「もんじゅ」の安全管理、トラブル公表等に関する警告決議にもかかわらず、その後も続出するトラブルと政府の対応を強く批判しました。平野文科大臣は又市副党首の指摘を認め、「大変申し訳なく思っている」と陳謝するしかありませんでした。又市副党首は、一日も早い廃炉を要求しました。

SPEEDIで得られた情報の有効活用を求める

又市副党首は福島第一原発事故に際してSPEEDIの情報が開示されず、避難に混乱を与えた件に関する決算委の措置決議への政府の対応を質しました。文科大臣は大震災に関する文科省の取り組みに関する検証を踏まえ、SPEEDIで得られた情報を避難等へ活用するように働きかけなかったことに反省の辞を述べました。

又市副党首はさらにSPEEDIの運用が原子力規制委に委ねられるのにあたり、文科省からその運用方法についてしっかり意見を申し伝えるべきだと主張しました。

公的研究費の不正支出の根絶を

又市副党首は、一向にあとを絶たない研究者による公的不正支出根絶に向けた文科省の取り組みを追及しました。文科省の調査でもH20～23年度に40機関で7,900万円の不正支出が明らかになっています。これに対し文科大臣は支出にかかわるガイドライン作成後不正支出が減少しているが、研究者のモラルと機関の管理に問題があると答弁するのにとどまりました。

朝鮮高校に対する高校授業料無償化の即時適用を

最後に又市副党首は、昨年夏以来の朝鮮高校への授業の無償化適用審査が大幅に遅れていることを指摘し、早急に適用することを求めました。また適用の遅れが、自治体の朝鮮高校への補助金廃止という新たな差別を生んでいると、文科省の態度を強く批判しました。